

## 米国、カナダ、オーストラリア 3カ国の豆類の2014年生産見通し概況

### 米国：2014年6月11日公表 USDA Crop Production

#### 5月の天候概況

5月21日から5月26日まで、早魃の影響を受けていた大平原（High Plains）の南部に大量の雨が降り、牧場、牧草地及び夏作用の耕地に必要とされていた土壌湿度がもたらされた。しかし、この降雨の時期が遅かったことから、早魃、冬季の異常気象及び春の低温の被害を受けた南部大平原の冬作の小麦の作柄は回復しなかった。

5月前半に大平原及びコーンベルト地帯の北部で見られた作付けの遅れは、主として低温で湿潤な天候条件と土壌温度が低かったことによるものであった。5月後半

に、時折、降雨があったものの急激に気温が上がったため、作付けが急速に増え、トウモロコシ、ダイズ及び春作コムギの発芽及び生育が進んだ。

中西部の他の地域でも農作業が急速に進み、トウモロコシの作付けは6月1日の時点で95%とほぼ完了した。米国全体でトウモロコシの作付けの66%、ダイズの作付けの73%と、相当な面積の作付けが6月1日までの4週間の期間に行われた。同様に、南部でも、温暖で時折、降雨がある天候条件のもとで、農作業の遅れは僅かな程度に留まり、牧草の生育、冬作コムギの成熟及び夏作物の生育の遅れも少なくすんでいる。

その他の地域としては、ロッキー山脈以

表1 米国の豆類の作付面積、収穫面積、単収、生産量（2013年度及び2014年度）

作物名	作付面積		収穫面積		単収		生産量	
	2013 (ha)	2014 (ha)	2013 (ha)	2014 (ha)	2013 (t/ha)	2014 (t/ha)	2013 (t)	2014 (t)
オーストリアン・ ウィンター・ビー	7,280	11,530	5,710		1.81		10,340	
乾燥食用インゲンマメ	548,230	682,310	530,670		2.09		1,110,670	
乾燥食用エンドウ	348,030	372,720	322,540		2.20		708,510	
レンズマメ	146,500	129,500	140,430		1.62		227,660	
リンクルド・ シード・ビー	未詳		未詳		未詳		12,470	

データは入手可能な最新の推定値であり、今回または前回の報告書に基づいている。推定は2014年度に関するものである。空欄は推定期間が抜けていることを示す。

西では、温暖でほぼ乾燥した天候となっている。カリフォルニア州では、3年連続で早魃に見舞われたことになったが、高温の時期に灌漑への需要が増加したことの影響もあり、農業用水の供給量に限りがあることから、生育に影響が出ている。他に、オレゴン州、ネバダ州から南西部にかけてのいくつかの地域でも、貯水量が少ないことが引き続き関心の対象となっている。さらに、北西部のコムギ生産地域でも、早魃への懸念が広がっている。

## **カナダ：2014年5月16日公表 AAFC Outlook for Principal Field Crops**

カナダ農業食料省（AAFC）の5月時点でのカナダの2013/14作物年度及び2014/15作物年度の予測について最新情報を提供する。AAFCの予測は、カナダ統計局（STC）が5月5日付けで公表した2014年3月31時点のカナダの穀物在庫量に関する調査、及び4月24日に公表された3月時点での主要畑作物作付面積意向調査に基づいている。なお、7月に公表予定のS&Dに関する最新情報は、2014年6月27日に公表されるSTCの作付面積調査結果を反映したものとなる。

### **乾燥エンドウ**

2013/14作物年度のカナダの輸出量は2012/13作物年度の水準と同じ265万tとなる見込みである。中国への輸出量が増加したが、インド、バングラデシュ及び米国で

乾燥エンドウの生産量が多く、これらの国への輸出量が減少したことにより相殺された。カナダの国内利用量が増加する見込みであるにも関わらず、期末在庫量は大幅に増加するものと予測されている。乾燥エンドウの2013/14作物年度の期末在庫量が多くなる見込みなので、平均価格は、2012/13作物年度に比べて低下するものと予測されている。

緑色乾燥エンドウの黄色乾燥エンドウに対する価格上乘せ分は、185米ドル/tの高水準を維持する見込みであり、従来 averages を上回っているが、この値は過去最高記録であった2012/13作物年度の上乗せ分200米ドル/tを下回っている。5月の1カ月間に、サスカチュワン州の緑色乾燥エンドウ生産者価格は、約145カナダドル/t低下し、その一方で黄色乾燥エンドウ生産者価格は約10カナダドル/t上昇している。これは主として、2014/15作物年度にはカナダの緑色乾燥エンドウ作付面積が増加するという見込みどおりに、5月後半に緑色乾燥エンドウの作付けが進んだことによるものである。

2014/15作物年度の生産者作付け意向調査によれば、カナダの作付面積は2013/14作物年度に比べて20%以上増加して、160万haとなる見込みであり、これは他の作物に比べて収益性が高いことと、乾燥エンドウが輪作作物の一環として有利であるという認識が引き延びていることによるものである。州別に見ると、サスカチュワン州が乾燥エンドウ作付面積全体の3分の2を占めており、アルバータ州が3分の1近くを

占め、残りをマニトバ州が占めている。生産量は前年度と変わらず過去最高記録の385万tと見込まれるが、これは単収が平年並みに戻ったことで作付面積の増加が相殺される見込みであることによるものである。しかし、供給量は6%増加して過去最高記録の430万tとなると予測されており、これは期初在庫量が多く、生産量が過去最高となる見込みであることによる。輸出量は増加して290万tとなると予測されており、インド及び中国が引き続きカナダ産乾燥エンドウの市場として1位と2位を占めている。期末在庫量もまた2年続きで大幅に増加する見込みである。平均価格は2013/14作物年度の水準から低下する見込みであるが、これはカナダの供給量が過去最高記録となる見込みとなり、期末在庫量が増加する見込みであることによる。

米国の2014/15作物年度の乾燥エンドウ作付面積は、米国農務省の予測によれば、2013/14作物年度に比べて8%増加する見込みである。これは主として、モンタナ州及びノースダコタ州で栽培面積の増加が見込まれていることによるものである。単収及び収穫を断念する割合が平年並みであるとする、米国の乾燥エンドウ生産量は、AAFCの予測によれば、8%増加して過去最高記録に近い78万tとなる見込みである。米国はカナダとの共通の市場である中国及びインドへの少量の乾燥エンドウの輸出に成功しており、2014/15年度も引き続き、米国がこの市場に占める比率を広げる見込みである。

## 乾燥インゲンマメ

2013/14作物年度の輸出量は、カナダの供給量に限りがあることから、減少するものと予測されている。米国及びEU27カ国が引き続き主要な市場であり、これより少量が日本、中東及びアフリカ諸国へ輸出されている。北米全体の供給量が減少していることで、2013/14作物年度後半も引き続き米国及びカナダの乾燥インゲンマメ価格全般が支えられる見込みである。

2014/15作物年度のカナダの乾燥インゲンマメ作付面積は2013/14作物年度に比べて大幅に増加して12万3,000haとなると予測されており、これは他の作物、特にダイズ及びトウモロコシに比べて収益性が高くなる可能性が見込まれているからである。州別に見ると、オンタリオ州が乾燥インゲンマメ作付面積全体の40%を占めており、マニトバ州が39%、アルバータ州が16%で、残りがケベック州となっている。生産量は24%増加して26万tとなる見込みであるが、期初在庫量が少なかったことから、供給量は5%の増加に留まる見込みである。米国の需要が低下していることから、輸出量はやや減少する見込みである。この結果、期末在庫量は増加する見込みである。北米全体の供給量が増加する見込みであることから、カナダの乾燥インゲンマメ平均価格は、特にホワイトピー・ビーン、ピントー・ビーン及びブラック・ビーンについて低下するものと予測されている。

米国の乾燥インゲンマメ作付面積は、米国農務省の予測によれば、29%減少して

150万エーカー（60万7,000ha）となる見込みであるが、これはノースダコタ州で作付面積が減少していることによるものである。単収及び収穫を断念する割合が平年並みであるとすると、米国の乾燥インゲンマメ生産量（ヒヨコマメを除く）は、AAFCの予測によれば、今作物年度に比べて22%増加して120万tとなる見込みである。

## オーストラリア：2014年6月11日公表 Australation Pulse Crop Forecast

### ニューサウスウェールズ州

ニューサウスウェールズ州北部では、3月に降雨量100mmから200mmの十分な雨が降った。さらに6月初めにも雨に恵まれた。3月の雨は、ニューウェル高速道路の東側から西方に向けて舌状にせり出した地

表2 カナダ：豆類及び特産農産物の供給状況及び消費状況（20014年6月20日公表）

穀物及び作物年度 (a)	作付面積 (1,000ha)	収穫面積 (1,000ha)	単収 (t/ha)	生産量 (b) (1,000t)	輸入量 (b) (1,000t)	総供給量 (1,000t)	輸出量 (b) (1,000t)	国内総利用量 (c) (1,000t)	期末在庫量 (1,000t)	在庫量/輸入量 (%)	平均価格 (d) (ドル/t)
乾燥エンドウ											
2012-2013	1,509	1,475	2.26	3,341	16	3,622	2,651	797	174	5	340
2013-2014f	1,329	1,311	2.94	3,849	27	4,050	2,650	1,000	400	11	255-275
2014-2015f	1,609	1,570	2.45	3,850	15	4,265	2,900	815	550	15	225-255
レンズマメ											
2012-2013	1,018	1,004	1.53	1,538	9	2,407	1,638	462	307	15	440
2013-2014f	968	954	1.97	1,881	8	2,196	1,600	471	125	6	435-455
2014-2015f	1,157	1,135	1.63	1,850	10	1,985	1,550	310	125	7	400-430
乾燥インゲンマメ											
2012-2013	128	125	2.25	281	79	365	297	38	30	9	835
2013-2014f	87	87	2.41	209	70	309	285	19	5	2	980-1000
2014-2015f	123	121	2.15	260	60	325	275	30	20	7	820-850
ヒヨコマメ											
2012-2013	81	80	2.02	161	9	181	69	59	54	42	690
2013-2014f	77	76	2.32	177	9	240	45	65	130	119	490-510
2014-2015f	45	44	1.93	85	8	223	85	58	80	56	565-595

(a) 作物年度は8月から7月まで。

(b) 輸入量及び輸出量には、加工製品は含まれない。

(c) 国内総利用量＝食用及び加工原料用＋飼料用廃棄物＋種子用＋損耗及び交雑物。

(d) 生産者価格 (FOB)。すべての銘柄、等級、及び市場の平均。

f：推定。カナダ農業食料省。

資料：カナダ統計局及び業界団体。

域に降った。ウォルゲット地区の降水量は30mmに留まり、冬作の播種に必要な水分量を下回っている。

ニューサウスウェールズ州中部及び南部では、これまでのところ今季の生育条件は良好であった。3月に十分な降雨量があり、4月及び5月にも適度の雨が降り、さらに最近の6月にも相当量の降雨があった（州南部では65mmから80mmの降雨が報告されている）。予定されていた豆類作付面積の90%で播種が完了したものと推定されている。

#### 南オーストラリア州及びヴィクトリア州

南オーストラリア州及びヴィクトリア州では、今季はほぼ完璧と言える穀物の作付条件が整い、2014年の作柄は大いに有望である。オーストラリア南部の大部分の地域で、比較的乾燥した夏のあとで、4月初めに雨（100mm）が降った。4月の降雨は時期としては理想的であったが、ウィメラ地域の一部及びヴィクトリア州西部では降っていない。

温暖な天候条件と十分な土壌湿度に恵まれて作付けの条件は理想的であり、除草剤の施用を1回、場合によっては2回減らすことができた。発芽及び生育が早く、懸念材料となるのは、アデレイド平原地域でのインゲンマメのアブラムシ及びカラスノエンドウ、ニューサウスウェールズ州南部及びウィメラ地域北部でのネキリムシの害くらいである。

#### 西オーストラリア州

西オーストラリア州の穀物生産地域全体で、2014年の栽培期間の始まりは、現在、生きている人々の記憶にある中で最高の条件に恵まれた。ジェラルトン及びクィナナ地域からさらに東部のコムギ生産地域まで、北西部の雲から4月中旬と5月初めに雨がもたらされた。4月の作付開始時期以前には、夏季の乾燥と高温が続き土壌湿度が低下していた。

5月後半の雨は最高150mmに達し、オルバニーポート地域に最適な土壌湿度をもたらした。エスペランス地域全体では、2014年初めからこの時期までの間の降雨量はわずか40mmしかなかった。

生育期間の始めに降雨があった後には、ジェラルトン地域では、さしたる雨が降っていない。

一般的に、温暖で、良好から優良までの幅はあるものの十分な土壌湿度に恵まれ、作物の生育は非常に良好である。

大部分の地域では、高い単収が見込まれている。エスペランス地域及びジェラルトン地域の北部では、7月または8月に雨が必要であろう。現時点での長期予報では、6月には雨が望めず、温暖な気温が続くものと見込まれている。

#### クィーンズランド州

3月後半に適度な降雨があつて以降は、雨はごく少ないか、まったく降っていない。

2013年冬の乾燥及び2013/14作物年度の夏の極度な乾燥による失望を経験した後だ

けに、作物選択に当たり、生産者は非常に慎重な態度を示している。今年度は、4月及び5月初めにかなりの面積でオオムギ及び早生のコムギが作付けされたが、これは利用できる土壌湿度を最大限に利用しようとしたことと、家畜飼料に対する需要が高いことを反映したものである。その後、5月半ば以降は、ヒヨコマメの作付けが行われており、その多くが土壌湿度の低下に備えた深植えとなっている。

冬作物の作付けは現時点でほぼ終了しているが、今後、降雨があれば、遅播きのコムギの作付けが行われる可能性が残されている。

### ソラマメ（ファバ・ビーン）

#### クイーンズランド州

生育期間の始めの降雨によって生じた積極的な取り組み面としては、クイーンズラ

ンド州南部、特にダルビー地域周辺でファバ・ビーンへの関心が高まったことがある。

まだ栽培面積は少なく、大部分の生産者が実験的段階にあるが、全体としてファバ・ビーン栽培に自信を持ちつつあり、今後数年間良い成果が続けば活気のある継続的な生産地となることが期待される。

#### ニューサウスウェールズ州

ニューサウスウェールズ州北部の東側の地域では、一部の生産者がファバ・ビーンを深播きすることで、降水量の少なかった耕地でも作付けを行うことができた。5月に異例の温暖な気温が続いたことで、土壌湿度の高い心土に播かれたファバ・ビーンは良好な生育を示している。

温暖で乾燥した天候は、害虫アザミウマにとっても理想的であった。州北部の各地でファバ・ビーンにアザミウマの発生が報

表3 2014年オーストラリア豆類推定栽培面積 (ha)

州名	ヒヨコマメ		ソラマメ		エンドウマメ	レンズマメ	ルーピン		合計	対前年比 (%)
	デン種	カブリー種	ファバ・ビーン	ブロード・ビーン	ダン種	赤及び緑	スイートルーピン種	アルバスルーピン種		
ニューサウスウェールズ	128,000	17,300	29,700	-	51,000	600	22,500	26,200	275,300	77
ヴィクトリア	7,950	33,200	62,400	7,000	48,600	80,200	32,300	200	271,850	100
クイーンズランド	151,000	-	2,200	-	-	-	-	-	153,200	71
南オーストラリア	1,250	13,600	64,800	19,000	110,800	90,100	54,800	-	354,350	100
西オーストラリア	4,000	500	4,000	-	22,000	-	284,000	2,500	317,000	111
合計	292,200	64,600	163,100	26,000	232,400	170,900	393,600	28,900	1,371,700	92
対前年比 (%)	68	81	107	100	95	101	111	88	92	

告されており、一部では薬剤散布が行われた。

ニューサウスウェールズ州の中部及び南部では、今季の生育条件は非常に良好である。3月に十分な降雨があり、4月及び5月にも適度な雨が降り、さらに6月にも相当量の降雨に恵まれた（南部では、65mmから80mmと報告されている）。

5月の温暖な天候により、ファバ・ビーンは良好に生育した。南部地域でもファバ・ビーンにアブラムシの発生が報告されているが、最近の気温の低下と降雨により、アブラムシの数が抑制されるであろう。

#### ヴィクトリア州

ヴィクトリア州中部及び北東部の灌漑施設のある地域では、2014年にファバ・ビー

ン作付面積が著しく増加した。オーストラリア南部全体でファバ・ビーン作付面積が増加しているのは、高価格であり、市場の動きが有望で需要が強いこと、単収が高く、ファバ・ビーンの栽培管理に営農経営面での自信が高まっていることといった複合的な要素が整ったことによるものである。

ファバ・ビーンの作付けは、生育期間の始めの4月に降雨が得られたことから、おおむね十分な土壌湿度の備わった圃場で、双子葉植物の雑草抑制に適した条件のもとで行われた。

価格が高く、需要が強いことで、より生育条件の良い地域でもファバ・ビーンへの関心が高まっている。ファバ・ビーンは、単収が高く、輪作作物としての有用性があり、複合経営と連作の両方のシステムに適

表4 ファバ・ビーン作付面積（2013年、2014年推定）

地域州名	西部		南部			北部			オーストラリア全体
	西オーストラリア	南オーストラリア	ヴィクトリア	ニューサウスウェールズ南部	小計	クイーンズランド	ニューサウスウェールズ北部	小計	
2014年作付面積 (ha)	4,000	64,800	62,400	5,000	132,200	2,200	24,700	26,900	163,100
2013年作付面積 (ha)	4,000	61,000	58,500	11,000	130,500		17,600	17,600	152,100

表5 ブロード・ビーン作付面積（2013年、2014年推定）

地域州名	西部		南部			北部			オーストラリア全体
	西オーストラリア	南オーストラリア	ヴィクトリア	ニューサウスウェールズ南部	小計	クイーンズランド	ニューサウスウェールズ北部	小計	
2014年作付面積 (ha)		19,000	7,000		26,000				26,000
2013年作付面積 (ha)		19,000	7,000		26,000				26,000

している。牧羊及び穀物栽培の複合経営の生産者は、ファバ・ビーンの刈り株が羊の放牧に有用であることに着目している。栽培されている主要銘柄は、Fiesta種及びPBA Nura種である。

**(ブロード・ビーン〔ソラマメ大粒種〕)**

ブロード・ビーンの作付面積は、南オーストラリア州南東部及びヴィクトリア州南部で関心が高いことから、昨年度と同様となっている。これらの降雨量の多い地域では、ほとんど毎年、ブロード・ビーンは信頼できる成果をもたらしてきたことに加えて、刈り株が牧羊に利用できることも魅力の一部となっている。

**エンドウ (フィールド・ピー)**

**西オーストラリア州**

フィールド・ピー (エンドウ) 作付面積は、エスペランス地域でさらに減少しており、これはナタネの収益性が引き続き高いことによるものである。

作付けの条件は良好で、発芽状態も良いが、現時点での土壌湿度は低い。

**南オーストラリア州及びヴィクトリア州**

2014/15作物年度のフィールド・ピー (エンドウ) の作付面積は、2013/14作物年度と同様である。南オーストラリア州マリー地域及びヴィクトリア州で栽培されている主要銘柄は、Kaspa種、PBA Gunyah種及びPBA Twilight種である。最近、公表されたPBA Pearl種について、単収、農業経営面での有用性、市場での有利性の面で急速に関心が高まっている。

生育条件は良好で、すべてのフィールド・ピー (エンドウ) が最適な時期に作付けされた。

南オーストラリア州及びヴィクトリア州全体でバクテリアによる病害の管理に生産者の関心が集まっている。早い時期に播かれたフィールド・ピー (エンドウ) は黒星病の被害を受けやすい恐れがある。エアペニンシュラ地域、マリー地域及びヴィクトリア州中部で作付けされた銘柄は、病害に耐性のあるものであることから、飼料用または肥料 (緑肥) 用 (あるいは、その両方) として利用する目的である可能性が高い。

**表6 フィールド・ピー (エンドウ) 作付面積 (2013年、2014年推定)**

地域州名	西部		南部			北部			オーストラリア全体
	西オーストラリア	南オーストラリア	ヴィクトリア	ニューサウスウェールズ南部	小計	クイーンズランド	ニューサウスウェールズ北部	小計	
2014年作付面積 (ha)	22,000	110,800	48,600	45,000	204,400		6,000	6,000	232,400
2013年作付面積 (ha)	32,000	111,500	51,000	41,000	203,500		9,000	9,000	244,500



表7 オーストラリアの豆類作付面積及び生産量の推移

オーストラリアの豆類生産状況

種類	2008/09年度から2013年度までの平均		2013/14年度 (推定)	
	作付面積 (ha)	生産量 (t)	作付面積 (ha)	生産量 (t)
ルーピン	482,190	618,599	385,850	624,000
フィールド・ピー (エンドウ)	276,850	335,133	244,500	342,100
ヒヨコマメ	414,520	513,786	507,200	629,100
レンズマメ	140,740	192,390	168,400	252,800
ファバビーン・ブロードビーン (ソラマメ)	163,820	278,892	178,100	377,200
合計	1,478,120	1,938,801	1,484,050	2,225,200

フィールド・ピー (エンドウ)

州名	2008/09年度から2013年度までの平均		2013/14年度 (推定)	
	作付面積 (ha)	生産量 (t)	作付面積 (ha)	生産量 (t)
ニューサウスウェールズ	47,130	56,773	50,000	52,600
ヴィクトリア	48,200	63,720	51,000	68,000
クイーンズランド	-	-	-	-
南オーストラリア	120,500	163,360	111,500	184,400
西オーストラリア	61,020	51,280	32,000	37,100
合計	276,850	335,133	244,500	342,100

ファバビーン・ブロードビーン (ソラマメ)

州名	2008/09年度から2013年度までの平均		2013/14年度 (推定)	
	作付面積 (ha)	生産量 (t)	作付面積 (ha)	生産量 (t)
ニューサウスウェールズ	41,560	75,912	28,600	70,600
ヴィクトリア	44,260	74,700	65,500	141,300
クイーンズランド	1,600	2,450	-	-
南オーストラリア	73,800	122,000	80,000	156,100
西オーストラリア	2,600	3,830	4,000	9,200
合計	163,820	278,892	178,100	377,200